

かんせんしょうじょうほう 感染症情報

すいとう みず たいじょうほうしん ～水痘（水ぼうそう）・带状疱疹～

令和3年9月16日
喜界町立早町小学校
保 健 室

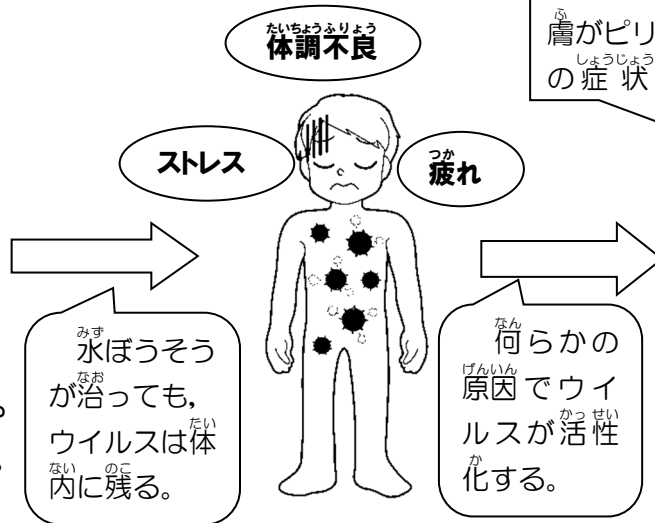
新型コロナウイルス感染症の出現以降、感染症＝「新型コロナウイルス」となりつつありますが、今回は、町内で带状疱疹による受診の情報があったため、水ぼうそう・带状疱疹に関するお知らせをします。

带状疱疹とは？

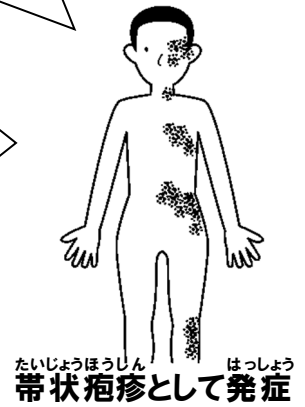
水痘・带状疱疹ウイルスによる感染症です。このウイルスに初めて感染したときに「水痘（水ぼうそう）」になります。水ぼうそうにかかると、ウイルスが全身の知覚神経節内に生涯にわたって潜伏します。そして、抵抗力が落ちたときに再活性化して、神経節からその神経の分布範囲にそって皮膚で増殖して、帯状に発疹や水疱ができます。

ほとんどが大人で発症しますが、水ぼうそうにかかったことがあれば、子どもでも带状疱疹になる可能性があります。

水ぼうそうに感染



発疹や水疱ができる前に、皮膚がピリピリ痛む、かゆみなどの症状がでます。



带状疱疹と診断されたら？

带状疱疹は自然治癒するものですが、かゆみや痛みがあるため、抗ウイルス剤が使われます。水ぼうそうの診断を受けた場合（＝水痘・带状疱疹ウイルスの初めての感染）、学校ではすべての発疹がかさぶたになるまでは、登校を控えてもらいます。（出席停止）

带状疱疹が带状疱疹として他の人に感染・発症させることはありませんが、水ぼうそうにかかったことがない人や水痘ワクチン未接種の人が、带状疱疹の患者と接触すると、2週間の潜伏期間を経て「水ぼうそう」として発症することがあります。そのため、学校では水ぼうそうのときと同じ対応を行います。

御不明な点などございましたら、いつでも御連絡ください。（TEL 0997-66-0004）